カナダ・マギル大学における FD/SDと学生支援

平成１９年度愛媛大学SDセミナー

農学部事務課

高橋麻衣

教育学生支援部教務課

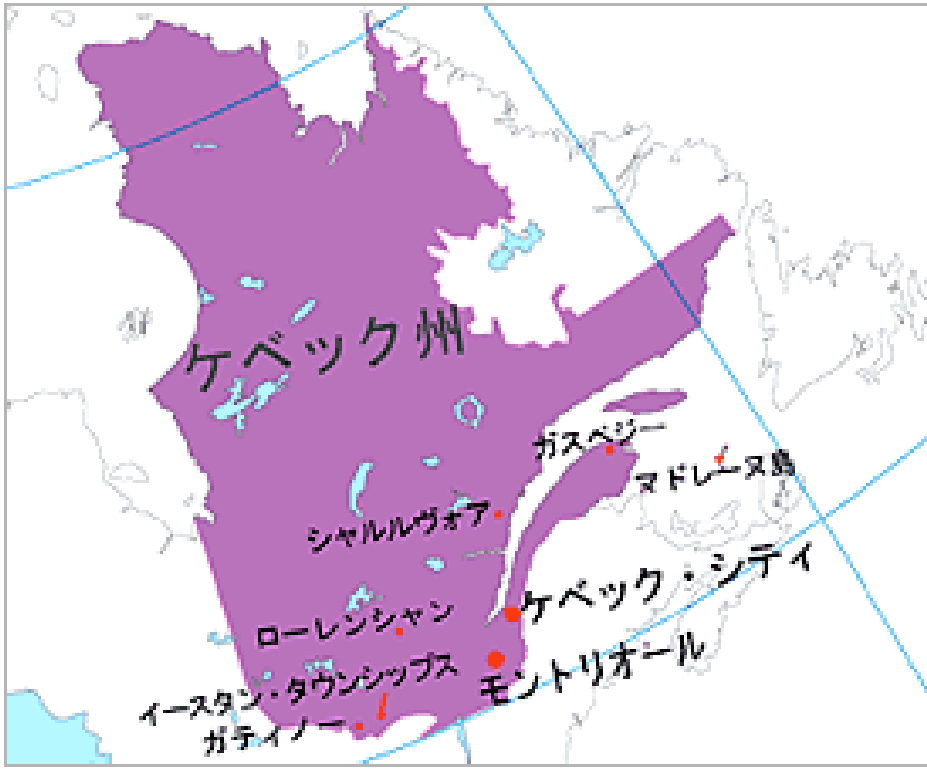
渡邉泰行

所在地

- カナダ　ケベック州

モントリオール

人口３５０万人　カナダ第２の都市



街並み

マギル大学

マギル大学報告

1．大学の様子
2．取組紹介
3．まとめ

①概要
②教職員数
③学生数
④授業料
⑤学生の位置づけ
⑥大学の目標
⑦学内施設
　(1) 図書館
　(2) インフォーマルスペース

マギル大学報告

1．大学の様子

2．取組紹介

3．まとめ

①教務システム

②学生支援体制

・学生部長

・カウンセリング

・キャリア教育

③FD/SD

マギル大学報告

1. 大学の様子
2. 取組紹介
3. まとめ

【大学の様子】①概要

公立大学名称：McGill University

創立：１８２１年　大学設置：１８２９年

学部１５学部　研究科５研究科

- **収入の６割弱が補助金**
- **入学：高校の成績、英語能力、ＳＡＴ**
- **休学率１０％**

（北米圏の大学の中では特に少ない）

目的意識を持った学生が多いのでは？（副学長）

愛媛大学　約３％

【大学の様子】 ②教職員数

2007年1月

- 教員6,061人（正規1,608人非正規 4,453人）

学生数に対する教員の割合　18.0%

事務職員3,398 人

学生数に対する事務職員の割合　10.1%

【大学の様子】 ③学生数

- 学生数33,522 人
  大学院生7,375人 (22.0 %)　1.6倍
  留学生6,296人 (18.7 %) 8.1倍

- 愛媛大学　学生数 9,866人 (H18.4.1現在)
  大学院1,338人（13.5%）
  留学生237人（2.3%）

【大学の様子】 ④授業料

- ケベック州出身者　57.3%
  $1,768.20 (約18.5万円)
- ケベック州以外のカナダ出身者　23.7%
  $5,140.00 (約54.0万円)
- カナダ以外の出身者　19%
  $15,000.00 (約158万円)

ケベック出身者を減らし、海外出身者を増やす

(副学長)

愛媛大学53.5万円 (出身によって違いはない)

愛媛大学が留学生を増やすには

- 言葉の壁
- 愛媛大学の学位が国際的にどれだけ通用するか

【大学の様子】 ⑤学生の位置づけ

カナダの法律　成人＝１８才

→学生を大人として考えている。

〈親に対して〉

個人情報保護により、本人の同意がなければ、
　成績等を見せることはない。

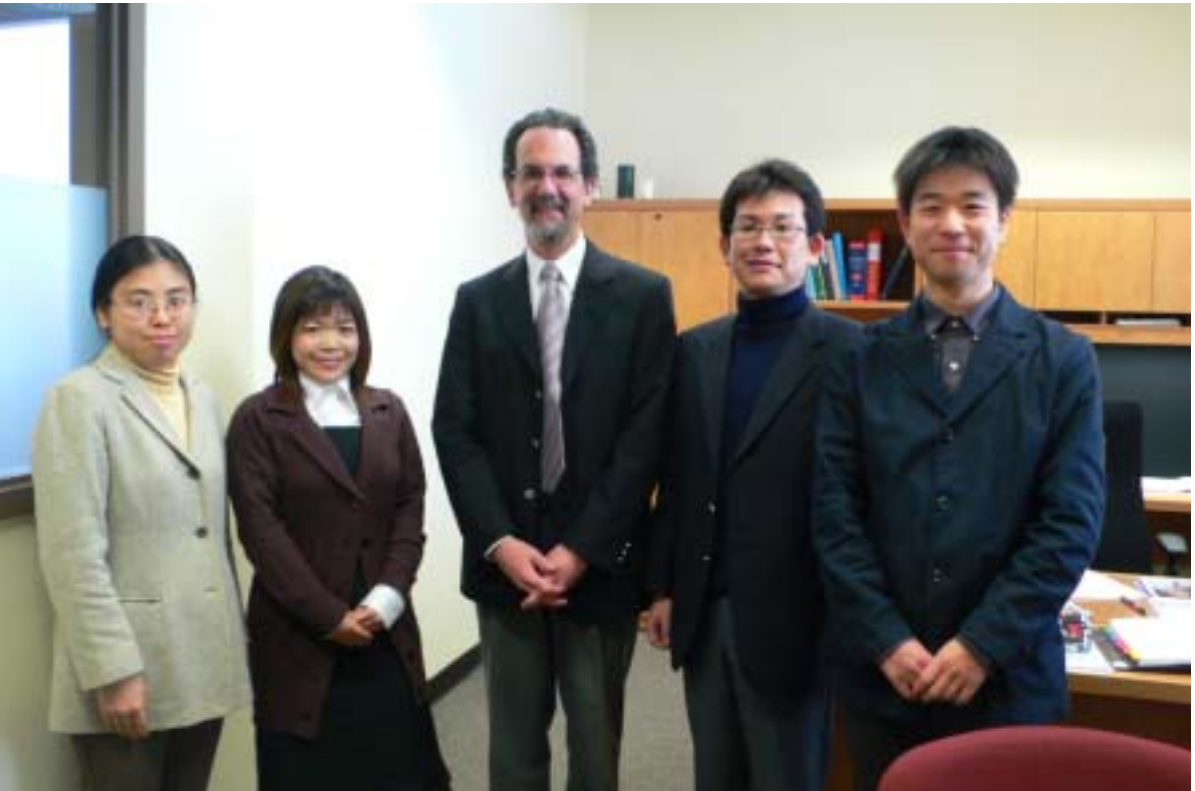
大学に関心を持ってもらうことは行う。

　　・親向けのオリエンテーション

【大学の様子】 ⑥大学の目標

- 様々な教育背景を持った学生がいるのでそれぞれ学生個別のサポートをする。
- 出自にとらわれず、個人を尊重

(副学長)



【大学の様子】 ⑦学内施設

【大学の様子】⑧学内施設

(1) 図書館

- 全体１３カ所
- １０００台のパソコン
- 延滞者には罰金
- 一人６０冊まで貸し出し可
- 開放時間

  授業期間中　8:00〜24:45　(愛大9:00~22:00)

  休業期間中　8:00〜22:00　(愛大9:00~17:00)

→利用する学生がいるなら開放時間の延長も

【大学の様子】⑧学内施設

(2) インフォーマルスペース

24-hour Emergency
Telephone

@mcgill.cafe

愛媛大学

スペースを活用するには

- 寒い
- 汚い
- 暗い
- 落ち着かない

→学生の意見を聞きながら
→教室の開放
→インターネット環境の整備

その他

マギル大学報告

1．大学の様子
2．取組紹介
3．まとめ

①教務システム

②学生支援体制

③FD/ＳＤ

【取組紹介】①教務システムについて

- 財務･人事･学生に関するデータが入ったデータベース「Banner」「Minerva」
- ２００２年に導入。最初の設備投資１００万ドル
- 学生：授業登録、成績チェック、証明書の申請
- 教職員：シラバス、成績入力、自分の個人情報閲覧（給料明細など）

↓

On lineで作業ができる

・ほとんど紙を使うことはない（証明書ぐらい）
・ハッカー等の情報漏洩は起こっていない。

・成績の入力ミスのチェックは職員が行う。

・希望者のみ使い方講座を行っている。

・システム投入後も人数は減らしていない。
　　教育学生支援部系の職員１２０人
→学生サービスへ。

【取組紹介】②学生支援体制

【取組紹介】②学生支援体制

【訪問施設】

①学生部長室

②カウンセリングセンター

③キャリアセンター

・学生食堂

・課外活動ホール

・サークルボックス

【取組紹介】②学生支援体制

学生部長の仕事

Ⅰ　学生の権利と義務についての規程

「マギル大学の学生として、ふさわしいこと
ふさわしくないことを教える」

Ⅱ　学生の処罰

Ⅲ　各学部と全学との調整

「学生が、よりよく健康に幸せに生きることの手助けをする仕事」

【取組紹介】②学生支援体制

カウンセリングのシステム

カウンセリング

↓

カウンセラー
心理学者

- スタッフ9名
- 院生7名

計１６名
（フルタイム7，8名）

メンタルヘルス

↓

ドクター

- スタッフ１０名
- 院生7名

計１７名

いずれも年間2、０００人の学生が利用する

【取組紹介】②学生支援体制

相談の内訳

① 心理的相談（８０％）

→うつ

不安性（勉強、就職）

人間関係

② アカデミックな相談（１０％）

③ 職業的相談（１０％）

→学生の悩みはどの国も同じ

【取組紹介】②学生支援体制

ユニークな試み

- 同じ悩みのグループを作る
  ワークショップ形式によって参加しやすくする
- チュータリング制度
  家庭教師的←登録している院生が担当
  １時間１５ドル必要（１年生は無料の場合も）
- 相談窓口は１つ

- 利用率をあげるための工夫
→１年生の段階で周知することを心がけている

【取組紹介】②学生支援体制

キャリアセンター

【取組紹介】②学生支援体制

キャリアセンターの組織

- 全学のキャリアセンター（ＳＳＭＵ）
  各学部を担当するキャリアアドバイザー

- 各学部のキャリアセンター
  利用は有料

- インターンシップセンター（芸術学部・史学部）
  就職に直接は結びつかない。

【取組紹介】②学生支援体制

キャリアセンターの役割

マギル大学

「仕事を探すツールを身につけてもらう」

○理想に近い自己実現

○卒業生への就職支援

×本人次第で、直接的な就職率には繋がらない

×下層学生へのフォロー不足

日本の大学

「就職先を斡旋（紹介）する」

○高い就職率

○学生のニーズに対応

×希望職種との不一致による離職者の増加

×再就職が難しい

【取組紹介】②学生支援体制

効果的なキャリア研修ＢＥＳＴ３

①ジョブファインド・クラブ

・２週間のプログラム（年２～３回）

②メンター制度

・卒業生とのマッチング

③キャリアウィーク　→　テーマ別

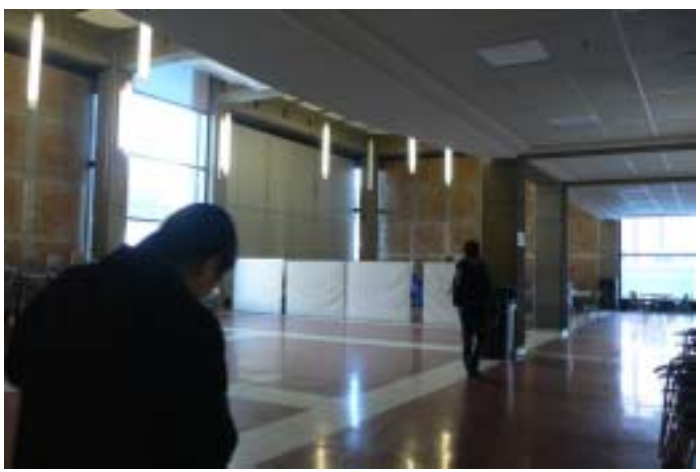
キャリアマンス　　→　学部別

「学生に仕事を探すツールを身につけてもらう」

【取組紹介】②学生支援体制

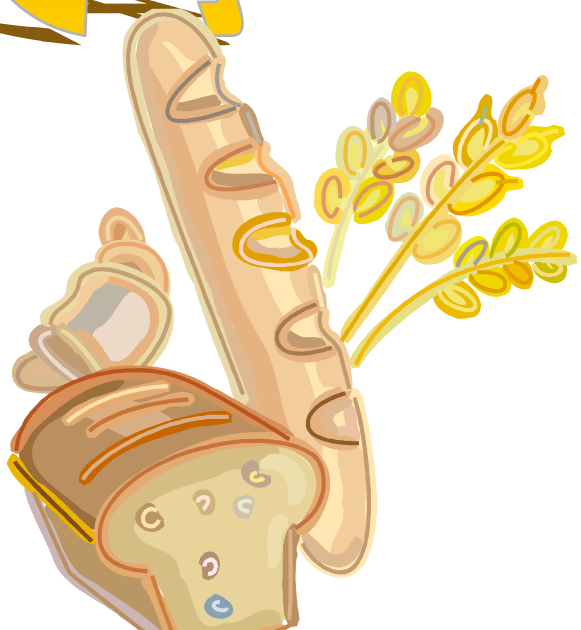
学　生　食　堂

【取組紹介】②学生支援体制
課外活動ホール　他



SMU
SMU

カナダの食事



渡邉が選ぶベスト1

高橋が選ぶベスト1

【取組紹介】③FD/ＳＤ

＜FD＞

○教室改善プロジェクト

○クリッカー活用プロジェクト

＜SD＞

○コンサルタントの利用

○研修効果の追跡調査

【取組紹介】③FD/SD
教室チェック

【取組紹介】③FD/SD

クリッカー活用

【取組紹介】③FD/SD

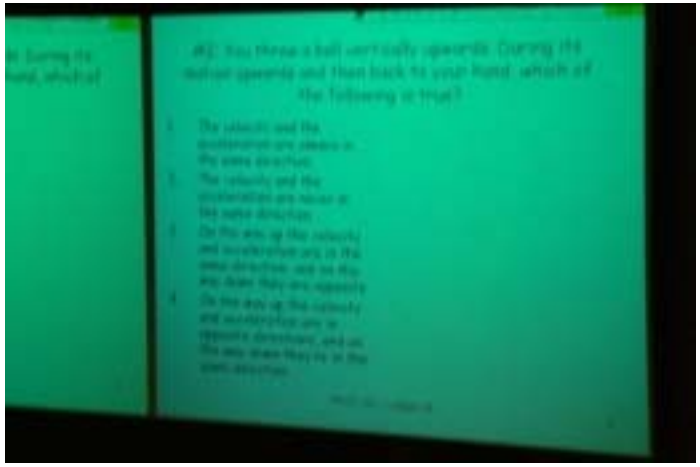
クリッカー活用

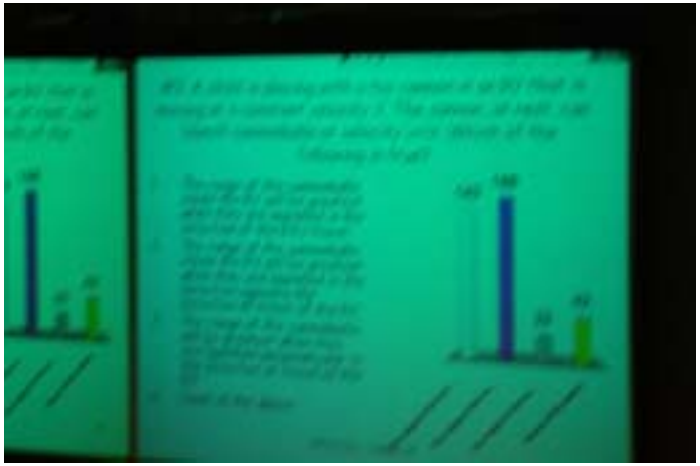
クリッカーを使用

・学生に人気

・反復学習

☆教員へのＦＤ効果





【取組紹介】③FD/SD

コンサルタントの利用

【ＳＤのための予算】

２００２年　＄250,000 CAN (約2,500万円)

２００４年　＄１７５,000 CAN (約1,750万円)

〇研修制度

・オンライン登録 (直前のキャンセル→罰金)

・9割がコンサルタントによる (マギル用にアレンジ)

・講師→ほぼ外部講師

→愛媛大学は、内部講師 (教員・職員等) を活用する傾向

【取組紹介】③FD/SD

研修効果の追跡調査

- 研修後のアンケート調査

- フィードバック

  通常の仕事７０％　上司･部下２０％

  ワークショップ１０％

※５年後を見る

Competency Directory(能力管理表)の活用

★組織の目標と個人の目標のリンクさせる

【まとめ】

＜活用できる取り組み＞

〇教室改善プログラム

〇自学スペースの充実･パソコン環境の整備

〇人員の維持

〇学生の活用

もっと知りたい方へ

- **写真**

  マイネットワーク→学務系共用 – Stukid

- **マギル大学ホームページ**

  http://www.mcgill.ca/

Special Thanks

佐藤浩章先生

城間祥子先生

シンシア夫妻

マギル大学職員一同